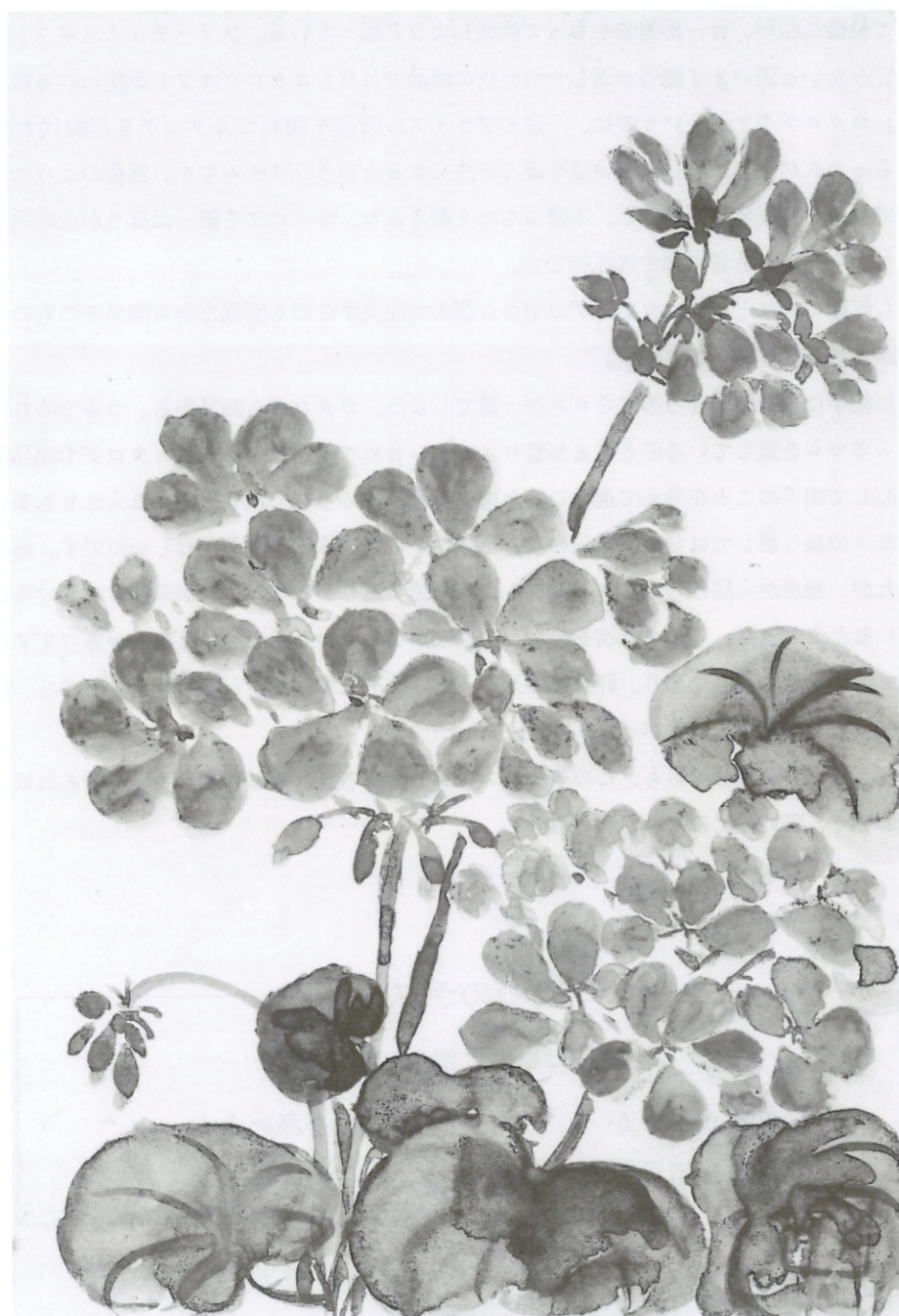




三条北ロータリークラブ週報

まことの幸福は人助けから

Real Happiness is Helping Others

国際ロータリー会長 クリフォード L. ダクターマン 第2560地区ガバナー 栗山 清

例会日
1992. 8 . 18
累計 No 282
当年 No 7

会長／高橋 彰雄

幹事／村山 誠一

SAA／佐藤 義英

例会日／火曜日 PM12:30～1:30

例会場／三条ロイヤルホテル ☎34-8111

事務局／三条市西四日町3-15-34
ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160

行事：新会員卓話「私と仕事」 柄沢憲司会員

出席：本日の出席 56名中38名

先週の出席率 56名中50名 89.29% (前年同期100.00%)

先週のメイクアップ：8月12日 三条RCへ 中条耕二さん 石川勝行さん 笹原勝治さん
小林 満さん

12日 仙台青葉RCへ 江口 悟さん

17日 三条南RCへ 中条耕二さん 吉田春雄さん 山口龍二さん
坂本勝司さん 加藤 実さん 米山忠俊さん

ピジター：三条RCより 堀川政雄さん
三条南RCより 西村吾一さん

会長挨拶：高橋彰雄

今日のお客様は東京小石川RCより白倉昌夫さん、三条RCより五十嵐普三さん、三条南RCより坂内忠俊さん、豊島豊さんです。有難うございます。オリンピックが閉幕し寝不足が解消出来る人も多いと思います。

梅雨が明けたと思ったら、もうお盆です。終戦記念日に因んで、毎年のことですが、戦後47年経っても未だ戦後は終わっていないんだなあと感じております。今朝のテレビにも17才で被爆された女性が今も体の中に、ガラスの破片が、数多く入っている苦しい姿が放映されておりました。残留孤児の問題、日中国交回復20周年で田中角栄さんの訪中、10月には天皇陛下の訪中、PKO問題、又、8月20日～24日日中友好の翼で三条から130数名の方が訪中されます。世界がいつまでも平和であってほしいと念じております。

幹事報告：村山幹事

◇ 吉田RC例会変更

日時 8月21日(金)

場所 ニュー弥彦観光ホテル

- ◇ 新潟県共同幕金会三条市支会より会長宛委嘱状が参っております。
任期は平成4年9月1日より平成6年8月31日まで
- ◇ 徳島南RCより創立20周年記念事業として「すだち」の拡販事業のお手伝いをするそうです。
「すだち」アンケートの提出をお願いしたいそうです。
- ◇ 新潟県国際交流協会事務局より「県内の民間国際交流団体一覧」の送付がありました。
- ◇ 県総務部より外国人日本語スピーチコンテストポスター掲示の依頼がありました。

ニコニコボックス：

- 吉川 吉彦 君 ボランティアの総結集で第一回「したふるさと祭り」を8月16日企画、実行いたしましたところ、全村民の8割の方々よりご参加いただき大成功に終わりました。「つかれました。」
- 外山 晴一 君 アツイ、アツイこの暑さが1ヶ月早く来てくれたら、エアコン始め夏物が楽に売れたのに…
- 中條 耕二 君 三条市民による「日中友好の翼」明後日133名で出発します。4泊5日の楽しい旅行。研修生予定者80名との面接、スポーツ交流、ダンス交流、教育交流等多忙の友好親睦になりそうです。
- 山 本 賢 君
- 羽賀 一夫 君 今井さん、ゴルフの練習熱心ですね、その努力を奥様に向けられたならばよろこばれますよ
- 佐藤 義英 君 お盆休み東京へ行き帝国劇場のミュージカル「ミス・サイゴン」をみました。大変すばらしかったです。
- 今井 克義 君 柄沢さんの卓話、楽しみです。卓話時間は1時30分までです、念の為。
- 早川 龍雄 君 今日は大変暑い一日です。柄沢さんのすずしい卓話お願い致します
- 山上 茂夫 君 柄沢さん卓話御苦労様です。楽しみにしています
- 内 藤 修 君 もう暑につき、
- 平松 利朗 君 松沢さんの卓話楽しみです
- 佐藤 文夫 君 柄沢さんの卓話を楽しみに聞かせて頂きます。
- 落合 益夫 君 柄沢さんの卓話きたいしています
- 佐藤 啓策 君 柄沢さんの卓話を期待しています。御苦労様です。
- 石川 友意 君 柄沢さんの卓話に期待して!!
- 坂内 康男 君 暑い毎日です、柄沢さんの卓話が楽しみです

ロータリー財団ボックス：

- 佐藤 啓策 君 山本さんの隣に座ったから。

すが、今は“こだわり商品”であれば、ブランドでなくても売れます。

そして物流の進歩、はフレッシュな味、各地の珍味、花や植物までもギフトのアイテムにしてしまいました。

そして最後に私が、今一番興味をもって挑戦しようと思っている。フリーチョイスギフトに付いて話してみたいと思います慶弔お返しや引出物に商品ではなくカタログギフトが使われる様になりました。カタログギフトというのは、一定のプライスの商品を集めたカタログを目録代わりに贈り、もらった人がその中から欲しい品を選んで注文するというシステムです。現在のように、どこ

の家庭でもモノが充足していると、不要なものを贈るより、カタログを贈ったほうが合理的だと考える人もあり、特に若者の間では好評です。

しかし年配の人などには、カタログの中から選んで注文するのも面倒だから商品そのものをもらった方がよいと言う人もあります。

確かに相手に選択を任せるのならカネが一番でしょう。カタログも商品券も、つきつめればカネをもらってカネを返しているのとあまり変わりません。せめてお返しギフトはカタログや商品券でなく、苦心して相手のことを考えて選ぶことが感謝の念がこめられて良いと考える人たちも多い。ギフトはモノの良し悪しではなく、自分のことを気にかけているその心がうれしいのです。ある人の話でしたが、親友から届けられたプレゼントに、早速「ありがとう。これから包みを開けるが何が入っているか楽しみだ。」とお礼状を書いた小説家がいたという話を聞いたことがあります、ギフトはモノではなく行為であり、好意なんだそうです。そう考えますと私の仕事はその心、好意に見合うモノをお世話するアドバイザーです。

しかし、そう言われながらも、このチョイスギフト時代の流れやお客様のニーズであれば、それに応えるべく、研究してみたいと思います。

四つのテスト

— 言行はこれに照らしてから —

- | | |
|------------|------------------|
| I 真実かどうか | III 好意と友情を深めるか |
| II みんなに公平か | IV みんなのためになるかどうか |

8月25日例会： 納涼例会（夫人同伴） 「ピアノ & ギター演奏の夕べ」

9月1日例会： ライラ参加者体験発表